

漁況情報 号外

令和8年1月6日発行

岩手県水産技術センター

URL : <https://www2.suigi.pref.iwate.jp/>

Tel : 0193-26-7915 / Fax : 0193-26-7920 / E-mail : CE0012@pref.iwate.jp

令和7年12月26日に国立研究開発法人水産研究・教育機構から「2025年度 第2回 太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報」が発表されましたので、内容を紹介します。

***** 今後の見通し（2026年1月～6月）抜粋 *****

＜マイワシ＞ 房総～三陸海域、道東海域（まき網、定置網）

来遊量 : 前年を下回る。

漁期・漁場 : 1 そうまきの漁場は、1月～5月は犬吠埼沖～三陸南部海域で形成され、6月以降は犬吠埼沖～三陸北部海域、6月下旬には道東海域でも形成される。

定置網は、仙台湾～三陸南部海域において、期を通じて入網がみられる。

魚体 : 10cm～15cm前後（1歳魚）、14cm～18cm前後（2歳魚）、15cm～19cm前後（3歳魚）、17cm～21cm前後（4歳魚）、19cm以上（5歳魚以上）。

＜カタクチイワシ＞ 房総～三陸海域、道東海域（まき網、定置網）

来遊量 : 三陸南部海域～仙台湾では前年並～上回る。

三陸北部海域では主たる漁獲対象とならない。

漁期・漁場 : 三陸南部海域～仙台湾の定置網では1月に終漁し、4月に初漁となる。

魚体 : 9cm～12cmの1歳魚を主体に、10cm～13cmの2歳魚が漁獲される。

＜マサバ・ゴマサバ＞ 犬吠埼沖～三陸海域（まき網、定置網、底びき網）

来遊量 : マサバはまき網では極めて低調であった前年並。

定置網、底びき網では前年を下回る。

ゴマサバは混獲される程度で低水準。

漁期・漁場 : まき網では期を通じて犬吠埼沖～常磐南部海域が主漁場となり、期後半には三陸南部海域にも漁場が形成される。三陸海域の定置網、底びき網では、マサバは1月、2月および4月以降に漁獲され、ゴマサバは5月以降に漁獲される。

魚体 : マサバは、期を通じて25cm～38cm（3歳魚、4歳魚）主体に、18cm～30cm（1歳魚、2歳魚）、28cm以上（5歳以上）も漁獲される。

※同時に公表されたマアジ、ウルメイワシの予報文には、対象海域に三陸海域が含まれていないため、本号へは掲載しておりません。

御意見等は、漁業資源部（担当：村上 泰宗）までお寄せください。

なお、本予報の詳細については、国立研究開発法人水産研究・教育機構webページ

（https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/press/pr2025/fri_20251226_ukiuo-pac-2nd.html）を御参照願います。